



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

高校魅力化プロジェクト

岩本 悠 (いわもと ゆう)

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事



○ 登録者情報

所在地

島根県松江市

略歴

1979年東京生まれ。学生時代にアジア・アフリカ20ヶ国の地域開発の現場を巡る。その体験学習記『流学日記』を出版し、印税等でアフガニスタンに学校を建設。

大学で幼・小・中・高校の教員免許を取得。卒業後はソニーで人材育成・社会人教育等に従事する傍ら、国内外の学校における開発教育・キャリア教育等に取り組む。2005年に台湾の周大観教育文化基金より功労賞を受賞。2007年より海士町にある隠岐島前高校魅力化プロジェクトを推進。担当生徒が第一回観光甲子園グランプリ(文部科学大臣賞)、プロジェクトは第一回プラチナ大賞(総務大臣賞)、第一回キャリア教育推進連携表彰(文部科学省・経済産業省)等を受賞。「日本を立て直す100人(朝日新聞出版)」に選出。

2015年から島根県教育庁と県地域振興部(2019年から政策企画局)の特命官として、教育魅力化による人づくり・地域創生に従事。2016年に第一回特別ソーシャルイノベーター最優秀賞(日本財団)を受賞。

2017年より(一財)地域・教育魅力化プラットフォームを立ち上げ、全国の高校魅力化の支援を展開。2018年日本クリエイション大賞教育文化貢献賞、2019年地域再生大賞第10回記念賞受賞。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部(人材・組織の育成及び関係人口に関する検討会)、内閣府総合科学技術・イノベーション会議(教育・人材育成ワーキング)、文部科学省中央教育審議会(教育振興基本計画策定部会、初等中等教育分科会等)、経済産業省産業構造審議会(教育イノベーション小委員会)等の委員や島根県立大学客員教授、島根大学アドバイザー等も経験。

著書・論文等

『地域協働による高校魅力化ガイド -社会に開かれた学校をつくる』(執筆、岩波書店、2019)

『未来を変えた島の学校 -隠岐島前発ふるさと再興への挑戦』(共著、岩波書店、2015)

『こうして僕らはアフガニスタンに学校をつくった』(河出書房新社、2005)

『流学日記』(2003、単行本・文芸社、文庫版・幻冬舎、中国語版・海鷗文化)

○ 高校魅力化プロジェクト

取組の内容

● 隠岐島前高校魅力化プロジェクト: 島前3町村(海士町, 西ノ島町, 知夫村)と島根県立隠岐島前高校の協働による、魅力ある高校と地域づくりに取り組む。(後述)

● 島根県における高校魅力化の展開: 島根県の全県立高校での魅力化推進に向けて、県立高校魅力化ビジョン(旧県立高校再編計画)の策定、各高校のグランドデザイン(魅力化構想・スクールポリシー等)の策定、高校と地域・社会の協働体制(コンソーシアム)の構築、コミュニティ・スクールの導入、コーディネート人材の育成・配置、地域を舞台にした課題発見解決型学習・探究学習の展開、しまね留学(全国生徒募集)の推進、大学・産業界との連携によるキャリア教育・STEAM教育・起業家教育の推進、卒業生とのつながりづくり・還流の促進などに携わる。

● 全国の高校魅力化の支援: 地域みらい留学の推進(2022年度は32道県89校が参画、約600人が地域の高校へ入学・留学)、高校魅力化評価システムの開発・活用(2022年度は全国294校が導入、10万人が活用)、コーディネート人材の採用・配置支援、都道府県教育委員会の伴走支援、文科省・内閣府・経産省等の高校改革に関わるモデル事業・調査研究事業、新しい時代の高校の在り方・政策審議などに携わる。



高校魅力化に向けた県・市町村・高校等のチーム育成研修



産業界と連携した高校生の探究学習の発表会

実績

● 隠岐島前高校魅力化プロジェクトの成果・波及効果

- ・地元中学校からの進学率の向上 47%→89% (2007年→2015年)
- ・生徒数の増加 89名→160名(2008年→2015年)
- ・学級増(定員 40 名から 80 名へ)
- ・教職員数増15名→29名(2008年→2015年)
- ・卒業生のUターン率の向上 15.2%→24.9%(2004～2008年→2011～2015年の平均)
- ・地元自治体の人口の社会増(-107人→+53人、1996年～2005年→2006年～2015年の平均)

工夫した点や苦労した点

- 高校と地域をつなぐコーディネーターの配置・活用
- 都道府県立高校と市町村・地域とのチーム・協働体制の構築・実質化
- 高校魅力化のビジョン(目的・目標、戦略・方策、スクールポリシー等)の共創・共有
- 地域資源を活用した特色・魅力ある教育の実現及び次世代の地域の創り手の育成・確保
- 全国からの生徒募集(地域留学)及び受け入れ環境・体制の整備構築
- 高校魅力化の価値・効果の見える化・評価とPDCAサイクルの確立
- 都道府県との連携・協働、国の制度・事業の活用、外部資源・財源の確保 等

ひとことPR

現場の皆さまから学ばせて頂きながら、魅力ある高校と地域づくりに参加・貢献させて頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
○ その他 地域留学の推進	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	○ その他 次世代の地域づくり人材の育成
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

(一財)地域・教育魅力化プラットフォーム	https://c-platform.or.jp/
地域みらい留学	https://c-mirai.jp/
高校魅力化プラットフォーム	https://cn-miryokuka.jp/

連絡先

メールアドレス	info [アットマーク] c-platform.or.jp		
---------	--------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。